

春季市岡日本語教室研修会

第2回 「外国語としての日本語」～日本語のしくみとやさしい日本語～

日本語教育支援グループ ことのは 理事長 矢谷 久美子



日本語を学ぶ外国人にとって、日本語学習の難しい点は何でしょうか。

1. 日本語のしくみ

■語彙

1) 場面、話す人、相手との関係性による使い分け

「わたし」を表すことばを挙げてみましょう。

例：ぼく

2) 漢語・和語・外来語の使い分け

どう使い分けていますか。

「心臓」 「心」 「ハート」

3) 類義語の使い分け

- ① とても高い。
- ② 非常に高い。
- ③ ずいぶん高い。



*日本語は語彙が多い言語だと言われています。

■待遇表現

1) 敬語

Q1 この敬語は正しいでしょうか。

・ あちらにお茶を用意してございます。

2) 運用の難しさ

Q2 あなたはどう思いますか。

学生「先生、コーヒー、飲みたいですか。」



学生「先生、そのかばん、持ってあげましょうか。」

学生「来週、試験をお受けします。」

cf. すぐ、タクシーをお呼びします。

* 文の構造的に問題がなくても、意図した表現にならないことがあります。

■ 言語行動に表れる文化・習慣・日本人の意識

1) 遠回しな表現

客 「電池、ありますか。」

店員「電池はちよつと…。」

・「コーヒーでもいかがですか。」



・「それ、あまりよくないんじゃない。」

2) 文化、習慣の違い

・「何もございませんが、どうぞ召し上がってください。」

・「この間はごちそうになりました、ありがとうございました。」

・「お茶が入りましたよ。」

・「あーぶつかる！」



* 「当たり前」は万国共通ではないかもしれません。

■文法

1) 3種類の文

- ・名詞文 ここは 大阪です。
- ・形容詞文 大阪は にぎやかです。
- ・動詞文 ロピアで 肉を 買います。

*形容詞文と動詞文は活用があります。

おいしい おいしくない おいしかった おいしくなかった
元気だ 元気ではない 元気だった 元気ではなかった
行く 行かない 行った 行かなかった …

2) 形容詞

Q3 「寒くないです」・「寒くありません」どちらを使いますか。

Q4 「元気」・「病気」・「のん気」・「勇氣」・「内気」を2つのグループに分けてください。

*外国人学習者にとって、見かけて品詞を判断するのは難しいです。

3) 主語

- ・世界一周旅行がしたい。
- ・あしたは休み、うれしい！
- ・彼にプレゼントをあげました。
- ・父が癌だということを知っています。



Cf: 父は癌だということを知っています。

*日本語は主語を省略することが多いです。読解文などは読み手が主語を補いながら読む必要があります。

4) 助詞

「で」と「に」の違い

兄はレストランに働いています。 / 弟は工場で勤めています。

Q5 「で」と「に」の違いを直して、説明しましょう。

・きのう、学校の前に事故がありました。 Cf 当時学校の前にパン屋がありました。

Q6 次の動詞のうち、1つだけほかと違うものがあります。どれですか。

A あこがれる あいさつする 結婚する (わからないことを) 聞く

B 渡る 遊ぶ 歩く ぶらぶらする

*助詞は動詞と一緒に覚える必要があります。規則を整理すると、覚えやすくなります。

2. 上手な話し手に必要なこと

1) 語彙の知識

・生活

・自分を表現する

2) 文法的な知識

・言いたいことを表現するために必要な知識

・知識先行ではなく、使うことを意識する

3) 表現方法

・正しさよりも、伝え方を共有する

・文化的なことも話し合う

*日本語での交流を通して、学びの手助けをしましょう。

3. やさしい日本語で話してみよう

1) 自己紹介

はじめまして。

わたしは.....です。

日本語ボランティアです。

よろしくおねがいします。

2) 情報を伝える

来週、孫が遊びに来るので、申し訳ないが日本語教室を休むつもりだ。
次回は 2 週間後になるので、間違えないように。次の勉強は、旅行について話す予定だ。旅行に行った時の写真があれば、持ってきてほしい。旅行先は国内、海外は問わない。



*やさしい日本語で交流活動を楽しみましょう。